

2019 年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2202151	メディア論 Media Studies	西原 麻里	専門	2	選択	3年 後期

科目の概要

この授業では講義とワークショップ形式で「メディアリテラシー」を身につけ、わたしたちの日常生活においてなくてはならないメディアの機能や性質と、メディアによって成立する現代日本文化の特徴を学ぶことを主眼とする。メディア研究の理論を参照しながら、メディアがわたしたちの社会において存在する意義やメディアによってもたらされる生活のあり様を、実際にテレビ番組や雑誌などを分析しながら多角的に考察する。

学修内容	到達目標
① メディアの機能や性質を知り、メディア研究の理論を学ぶ。	① メディアを論理的・批判的に考察し、メディアを有効に利用できるようになる。
② メディア表現(メッセージ)を読み解き、メディアリテラシーを身につける。	② メディアリテラシーを身につけ、メッセージを自分で判断することができるようになる。
③ 現代日本のメディア文化の様相を考察する。	③ 学んだ知識を、日常生活で応用できるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	常識や固定観念にとらわれず、自分が生きる社会のあり様に興味をもつ。社会の仕組みについて、予習・復習で自分なりに調べて考察する。
	働きかけ力	
	実行力	次週の授業テーマについて、複数の文献を用いて調べる。
考え抜く力	課題発見力	授業テーマや学んだ理論を応用して、社会におけるさまざまな問題・課題を発見する。
	計画力	
	創造力	メディアに関するさまざまな問題や課題について、授業で学んだ理論を活かして復習レポートを執筆する。
チームで働く力	発信力	ディスカッションでの問いや授業中になげかけられる質問に答える。相手をおそれずに、疑問に思ったことや建設的な意見を発信する。
	傾聴力	一つの見方に固執せず、複数の意見を聞く。不明なところはかならず、教員や他の学生などの協力を仰ぎ解決する。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	復習レポートを期日内に提出する。予習・復習と授業におけるルールを守る。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト:長谷川一・村田麻里子編著『大学生のためのメディアリテラシー・トレーニング』三省堂、2015年
 参考文献:吉見俊哉編『メディア文化論 メディアを学ぶ人のための15話』有斐閣、2004年
 その他、授業内で適宜指示するほか、資料を配布・提示する。

他科目との関連、資格との関連

「生活スタジオ」「流行論」など。

学修上の助言	受講生とのルール
授業ではディスカッションを中心に実施するため、そのための予習・復習を欠かさずおこなうこと。 授業時間は集中し、板書以外に口頭で説明する内容もしっかりメモやノートにとること。 疑問点は放置せず、教員に質問したり文献で自習したりして解決すること。	授業中の私語、居眠り、勝手な途中退出、授業に関係のない電子機器類の使用を禁止する。また、学則で定められた遅刻2回で欠席1回とみなす。 授業内で提示する予習・復習の課題にかならず取り組むこと。

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験		①	
		②	
		③	
小テスト	50	①	✓
		②	✓
		③	✓
レポート	40	①	✓
		②	✓
		③	✓
成果発表 (口頭・実技)		①	
		②	
		③	
作品		①	
		②	
		③	
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓
		②	✓
		③	✓
総合評価 割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>S: 授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに自身の見解を論理的に記述することができる。</p> <p>A: 授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、社会にある課題を自ら発見し、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいてディスカッションできる。</p>	<p>授業内のディスカッションおよび学期末のレポート課題において、授業で学んだ理論をもとに考察することができる。</p> <p>※各回で提示する予習課題にかならず取り組み、その成果にもとづいてディスカッションできる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	イントロダクション メディアの機能や「メディアリテラシー」について学ぶ	ディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストのイントロダクション部分を読む。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
2週 /	テレビ番組の構成(1) テレビメディアから「映像」の持つ意味や機能について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)「テレビを考える(1)」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
3週 /	テレビ番組の構成(2) テレビメディアにおける番組の演出や広告のあり方について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「テレビを考える(2)」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
4週 /	ニュースの意味/意義 メディアによる「社会的現実」の構成のあり方について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「ニュースを考える」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
5週 /	コミュニケーションのメディア(1) 新しいメディアによる人間の身体・思考の拡張の様相について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「ケータイ・スマートフォンを考える」「ソーシャルメディアを考える」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
6週 /	コミュニケーションのメディア(2) インターネットが網羅された時代におけるネット上のコミュニケーションについて学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「ネット社会を考える」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
7週 /	雑誌メディア 現代における「紙」メディアの意味・価値について学ぶ 雑誌メディアを分析する	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「雑誌を考える」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
8週 /	ラジオメディア 現代における「音」メディアの意味・価値について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「ラジオを考える」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	メディアから読み解く「規範」 メディアで描かれる(あるいは描かれない)ものから、現代社会における規範のあり様について学ぶ	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「メディアとジェンダー、エスニシティ」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
10週 /	メディア社会を考察する(1) 写真を通じて、被写体／撮影者の関係性を知る	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「写真で地域を物語る」を読解し、関連情報を収集する。写真を撮影する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
11週 /	メディア社会を考察する(2) セルフポートレート／自撮りをつうじて、「物語るメディア」のあり様を知る	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「自分を撮る」を読解し、関連情報を収集する。写真を撮影する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
12週 /	メディア社会を考察する(3) 日常生活のなかに存在する「ありふれたメディア」のもつ意味や機能を知る	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「街中にあふれる記号を読む」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
13週 /	メディア社会を考察する(4) 街中にあるコンビニエンスストアを「メディア」として考察する	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「複製される空間と行為」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
14週 /	メディア社会を考察する(5) テーマパークやレジャースポットを「メディア」として考察する	テキストと予習内容にもとづいたディスカッション 講義 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。	(予習)テキストの「イメージの帝国」を読解し、関連情報を収集する。 (復習)授業で提示した課題をおこなう。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性
15週 /	メディアをつうじて「わたし」を表現する コンクレーション メディアリテラシーを身につけ、発揮することの意義を考察する	ワークショップ(プレゼンテーション) 質疑応答	授業内でのディスカッションに参加し、授業の内容をノートにとる。 プレゼンテーションをおこなう。	(予習)テキストの「わたしとは誰なのか」を読解し、プレゼンテーション資料を作成する。 (復習)学期末レポートにむけて準備する。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 創造力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力